

# 旭川市地域情報共有プラットフォーム開発事業について

## Q. 何をやるの？

- A. 広報誌・チラシ・町内会回覧板など **紙** で周知されてきた旭川市内地域のさまざまな情報を、**スマホ** 等のデジタル機器で見たり、町内会員間の連絡・活動PRに活用できる新たなシステム(アプリ)を開発します。



## Q. 何ができるようになるの？

- A. 次のような情報がスマホ等で見られるようになります。

### 町内会情報

電子回覧板（既読／未読の確認）  
・行事の出欠確認・掲示板・活動紹介 など

### 暮らし情報

市からのお知らせ  
くらしの情報（ごみカレンダー・避難所情報  
防犯情報・夜間当番医 など）



## Q. 開発の目的は？

- A. 次のような町内会の課題解決を目指します。

課題	町内会加入率の低下	役員の担い手不足	活動の縮小・停滞
アプリがすること	活動の紹介・PR	役員業務の効率化	他地域の成功事例紹介
どう解決	未加入者の関心向上	役員の負担軽減	活動の多様化・活性化

## Q. どうやって作っていくの？

- A. 令和4年10月から開発業務委託を開始し、**各地の町内会に対し聞き取り調査**を実施。地域実態をしっかりと把握した上で、**実用性の高いアプリの開発**を目指しています。



**令和5年度から運用開始**（予定）